

※本プログラムは「いわき市令和6年度ゼロカーボン人づくり公民連携事業」です。

カードゲーム「2050 カーボンニュートラル」 in いわき開催のお知らせ

カードゲーム「2050 カーボンニュートラル」とは？

2050 カーボンニュートラルとは...

過去から現在にかけて私たちが行ってきた様々な活動が地球環境にどのような影響を与えているのかをマクロ的に俯瞰することによって、私たちの価値観や考え方に気づき、行動変容に働きかけるためのシミュレーションゲーム。

私たちの世界のカーボンの状態がどのように変わっていくのかをシミュレーション（模擬実験）します。このゲーム体験を通して「なぜカーボンニュートラルが叫ばれているのか？」、そして「そのために、私たちは何を考えどう行動するのか？」に関する学びや気づきを得ることができます。

=== こんな方におすすめ！ ===

- 自分の組織にカーボンニュートラルの考え方を浸透させたい
- 地域においてカーボンニュートラルや脱炭素の推進を考えている
- GX 企業研修・リスクリング、従業員エンゲージメント向上施策
- 新規事業や顧客を巻き込んだ顧客共創型マーケティングプログラム
- ゼロカーボン宣言をご検討または宣言されている自治体の職員研修
- 脱炭素・カーボンニュートラルに関する市民講座、企業や団体の社員研修会

=== 主な実施団体等 ===

環境省本省、環境省近畿地方環境事務所、国立環境研究所、富山県富山市、愛媛県今治市、福島県喜多方市、京都府木津川市、宮崎県延岡市、愛知県半田市、北海道釧路市
全国市町村国際文化研修所（JIAM）、慶應義塾大学 安宅研究室、宮崎県延岡市立一ヶ岡小学校
ソフトバンク、福島県中小企業家同友会いわき支部

=== 開催概要 ===

【日時】 11月24日（日曜日） 13時より16時まで（受付開始：12時30分）

【場所】 中央台公民館 大会議室（いわき市中央台飯野4丁目5-1）

【定員】 20名（先着順：親子・学生の参加大歓迎）

【参加費】 無料

【参加方法】 事前予約制、予約なしの参加はできません。

【申込期限】 11月17日 17時まで

【注意事項】

- 遅刻、早退の方は参加できません。
- 当日の様子は撮影（動画、写真）を行い、今後の報告用として使用しますので予めご了承ください。

【お問い合わせ先】

SDGs 導入推進コンサルタント 大内政雄（本ゲーム公認ファシリテーター）

☎：090-4043-7302 FAX 番号： 0246-88-6122 ✉：ohuchi.masao@gmail.com

【申込はこちら】

【カードゲーム 2050 カーボンニュートラルの紹介】

<https://forms.gle/SnavztbsqYuUeiv29>

<https://www.projectdesign.co.jp/2050-carbon-neutral/>



対面版
オフライン開催



カードゲーム

「2050カーボンニュートラル」

体験会

参加
無料



いわき市令和6年度ゼロカーボン人づくり公民連携事業

<ゲームのコンセプト>

1. カーボンニュートラルの概念を理解する。
2. 経済と環境の好循環がカーボンニュートラルを実現することに気付く。
3. 情報共有や連携が組織活動と個人行動の共創を生み出す可能性を体感する。



公認ファシリテーター
大内政雄

日時	2024年11月24日(日曜)13時~16時(受付12時30分~)
場所	中央台公民館大会議室 (いわき市中央台飯野4丁目5-1)
定員	20名(先着順、親子・学生の参加大歓迎)

注意点 ゲームの様子は写真撮影を行い、SNS等で発信いたします。

申込み 事前予約制・先着順 ※締切:11/17 【申込はこちら】

お問合せ [✉ohuchi.masao@gmail.com](mailto:ohuchi.masao@gmail.com)
FAX. 0246-88-6122



業務委託先:株式会社リビングソーラー

【ゲームのPoint】

1. 12の役割を担いそれぞれ選択する行動を考える。
2. 選択する行動によって状況が変化することを体験する。
3. ゲームの結果と体験を通じて、カーボンニュートラルが必要な理由、実現するためにどう行動するのかの学びや気づきを得る。

カードゲーム「2050カーボンニュートラル」は、過去から現在にかけて私たちが行ってきた様々な活動が**地球環境にどのような影響を与えているのか**をマクロ的に俯瞰(ふかん)することによって、私たちの価値観や考え方に気づき、**行動変容**に働きかけるための**シミュレーションゲーム**です。

ゲームでは、参加者が組織のメンバーとして、他のチームと様々な交渉を行いながら、**組織の活動とプライベートの活動**を行います。

ある組織では獲得資金を増やすことを目指し経済活動を行っていきます。またある組織では排出削減量の目標に向かって環境活動を行っていきます。

こうした活動を通じて組織の目標達成を目指すプロセスにおいて、私たちの世の中の**カーボンの状態がどのようになっているのか**を**シミュレーション**（模擬実験）します。

このゲーム体験を通して「**なぜカーボンニュートラルが叫ばれているのか？**」、そして「**そのために、私たちは何を考えどう行動するのか？**」に関する学びや気づきを得ることができます。

